

取付説明書

7V型ワイドVGAモニター 2DIN AVシステム
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵 HDDカーナビステーション



Strada

品番

Bluetooth®ユニット内蔵 **CN-HW890D**

CN-HW860D

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(P. 6~9)を必ずお読みください。

販売店様へのお願い

- 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

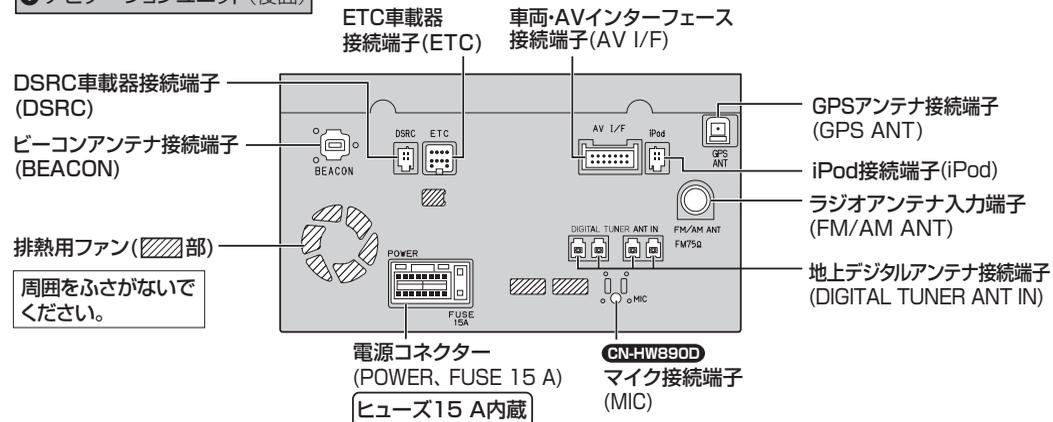
お客様へのお願い

- 本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

接続端子一覧

取り付けの際に、確認用としてお使いください。
配線についての詳細は「配線のしかた」(→裏面)をご覧ください。

① ナビゲーションユニット(後面)



取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。(→裏面)
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(→裏面)

取り付けや配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
ナビゲーションユニット関係		
①	ナビゲーションユニット	1
②	座付きねじ (M5×6 mm)	6
③	皿ねじ (M5×6 mm)	8
④	スペーサー/両面テープ	各4
GPSアンテナ関係		
⑤	GPSアンテナ (コード6 m)	1
⑥	防水ゴム	1
⑦	金属シート (車内取付用)	1
⑧	保護シート (車外取付用)	1
⑨	コードクランパー	5
地上デジタルテレビ関係		
⑩	地上デジタルアンテナ (A・B 1セット)	2組
⑪	地上デジタルアンテナコード (A・B 1セット:4 m)	2組
⑫	コードクランパー	12

番号	品名	数量
コード/ケーブル関係		
⑬	電源コード	1
⑭	車速信号中継コード (1.5 m)	1
⑮	車両・AVインターフェースコード	1
⑯	ステアリングスイッチ1 延長コード (茶:60 cm)	1
⑰	ステアリングスイッチ2 延長コード (青/黄:60 cm)	1
⑱	ステアリングスイッチアース延長コード (黒:60 cm)	1
⑲	iPod中継ケーブル (2 m)	1
⑳	圧着式コネクタ	7
マイク関係 CN-HW890D		
㉑	マイク (コード6 m)	1
㉒	コードクランパー	5
㉓	マイクプラグ保護カバー	1

その他の付属品

品名	数量
クリーナー(地上デジタルアンテナ用)	2

主な添付品

品名	数量
取扱説明書	1
基本操作ガイド	1
取付説明書	1
取付ゲージ	1
仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ	1
miniB-CASカード	1

- 本書に記載の寸法は、およその数値です。
- 本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

取付部の寸法・角度について

- 寸法: 2 DINサイズ (横 180 mm×縦 100 mm)
- 角度: 水平に対して 40° 以下
 - 取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

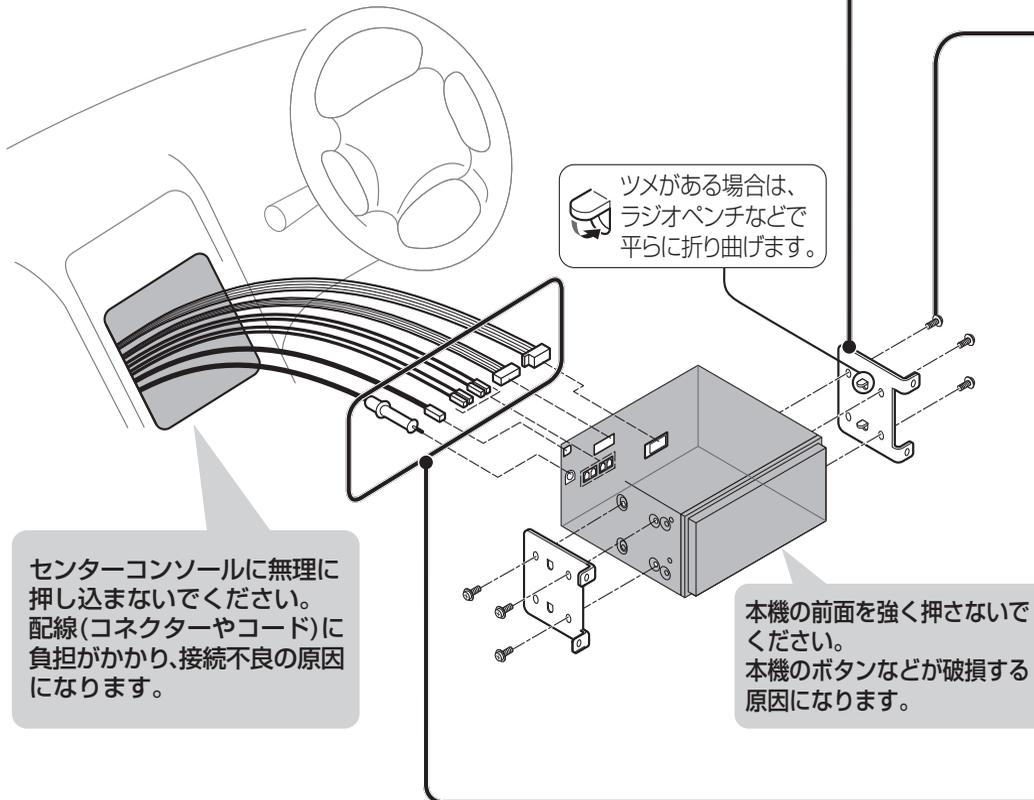
お願い

- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取付けしないでください。画像が乱れる原因になります。
- 保安装置 (エアバッグ・盗難防止システムなど) を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。

お知らせ

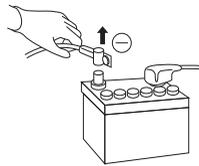
- センターコンソールの形状や寸法により取付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

取付例



作業の順序

1 バッテリーの⊖端子を外す。



2 取り付け・配線をする。

- 取り付け
下記の機器を取り付ける。
・GPSアンテナ
・地上デジタルアンテナ

- 配線
各種コード・ケーブルを配線する。(→裏面)

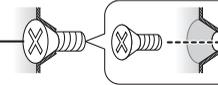
他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ配線してください。

3 取り付け金具(ブラケット)を取り付ける。

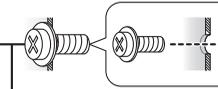
車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。また、年式・車種・グレードにより、専用キット(別売)が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

穴の形状に合わせてねじを選んでください

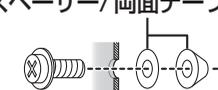
- ③ 皿ねじ (M5×6 mm)



- ② 座付きねじ (M5×6 mm)



不安定な場合には、④ スペース/両面テープで取り付けを補強し、固定してください。



お願い

- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

4 ナビゲーションユニットにコード/ケーブルを接続する。

- ショート事故防止のため、電源コードのコネクタは、必ずすべての配線をすませてから接続してください。
- 車両側との配線が容易にできる専用の中継コード(別売)があります。

5 ナビゲーションユニットをセンターコンソールに取り付ける。

6 バッテリーの⊖端子をもとに戻す。

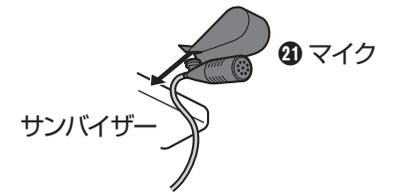
マイクの取り付けかた

CN-HW890D

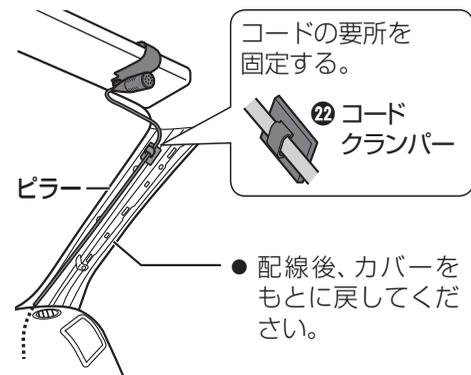
- BLUETOOTH 対応の携帯電話を本機にワイヤレス(無線)で接続すると、このマイクを介してハンズフリー通話ができます。
- マイクの感度がよくなるように、サンバイザーの中央または右端(左ハンドル車は左端)に取り付けてください。
- 発声する人から 20 cm~40 cm 離してください。マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると通話音質悪化の原因になります。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。

1 車のサンバイザーにマイクを取り付ける

- 無理に取り付けしないでください。クリップを破損する場合があります。



2 コードを引き回す



お願い

- 必ず、付属のマイクを使用してください。
- ノイズを避けるため、他のコードとは離してください。

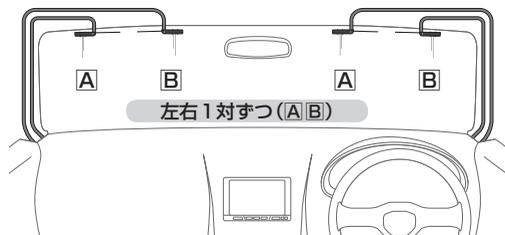
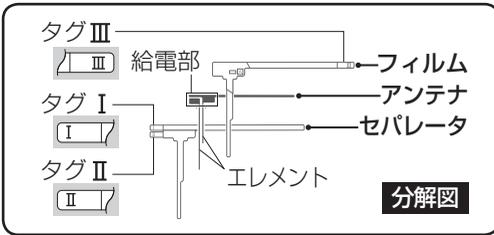
地上デジタルアンテナの取り付けかた

取り付ける前に アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。

- 貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取り、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
 - ・ガラス面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因になります。
 - ・気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを温めてください。
 - ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。
 - 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 仮止めて、貼り付ける位置や左右の向きをご確認ください。(貼りなおせません)
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから10 cm以上離して貼り付けてください。

■ アンテナは3層構造です。

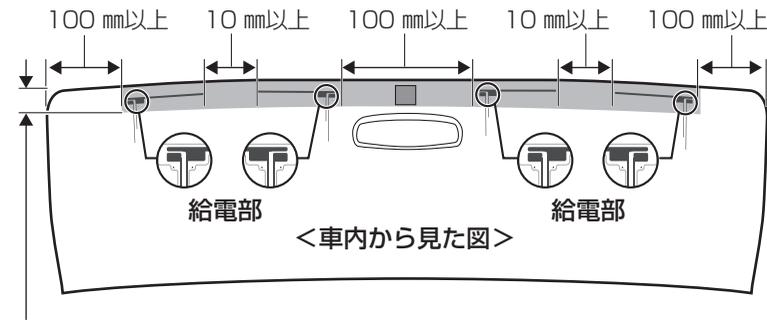
■ 取付例(車内から見た図)



貼付位置について

- 必ず車室内(フロントガラスの上側)に貼り付けてください。サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 性能を十分発揮するために、必ず指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。
- 国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

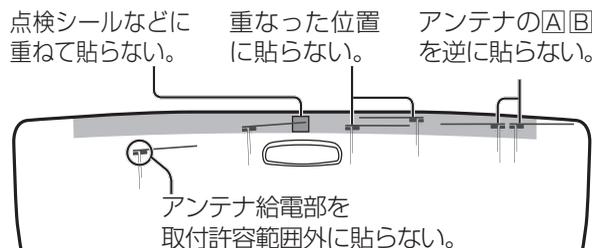
*道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第39条および別添37



給電部をフロントガラス上端から25 mm以内に貼り付けてください。(セラミックライン上にも貼り付けられます)

✕ 右記のような貼り付けは、絶対にしないでください。

- 国土交通省の定める保安基準に適合しない場合があります。
- アンテナの性能を十分に発揮できません。

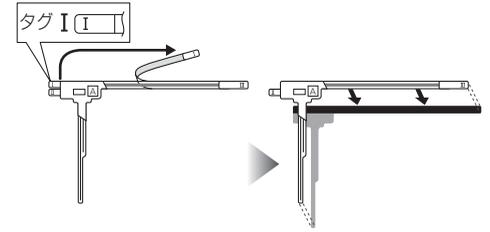


フロントガラスにアンテナを貼り付ける

■ Aを例に説明しています。Bも同様に貼り付けてください。

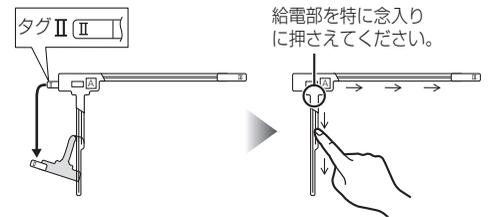
1 地上デジタルアンテナのタグIを持って、セパレーターをはがし、貼り付ける。

- 強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。
- 糊面に触れないでください。
- 貼付位置を確認してから貼り付けてください。



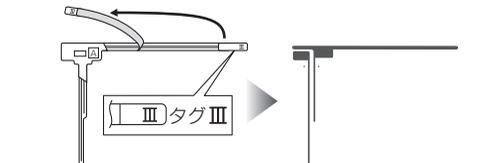
2 タグIIを持ってセパレーターをはがし、エレメントをしっかりガラス面に密着させる。

- 矢印の方向に、エレメントに沿って指などで均等に押し付け、ガラス面に密着させてください。
- 車外から見て、エレメントがガラス面に密着していることを確認してください。



3 タグIIIを持って、フィルムをゆっくりとはがす。

- エレメントが貼り付いていることを確認してください。
- エレメントがフィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻してエレメント上をこすり、再度はがしてください。



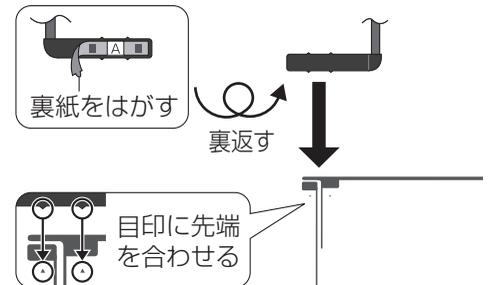
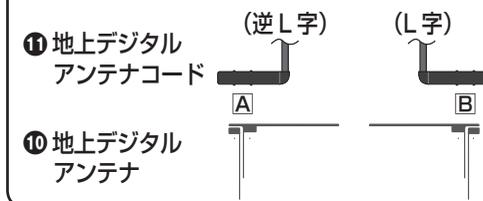
4 他の3枚も同様に貼り付ける。

アンテナコードを取り付ける

1 車の内張り(ピラーのカバー)を取り外す。

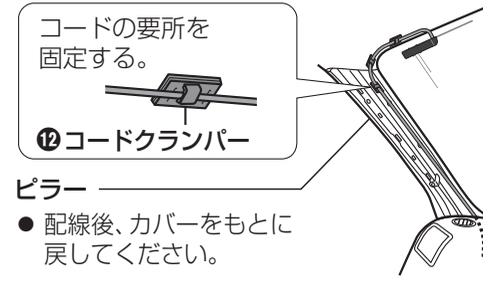
2 アンテナコードの裏紙をはがし、端子をエレメントの給電部に貼る。

- 同じマークのアンテナとコードを組み合わせてください。



3 コードを引き回す。

- 他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。デジタルテレビの音声に雑音が入る原因になります。



4 他の3本も同様に貼り付ける。

5 アンテナコードをナビゲーションユニットに接続する。(→裏面)

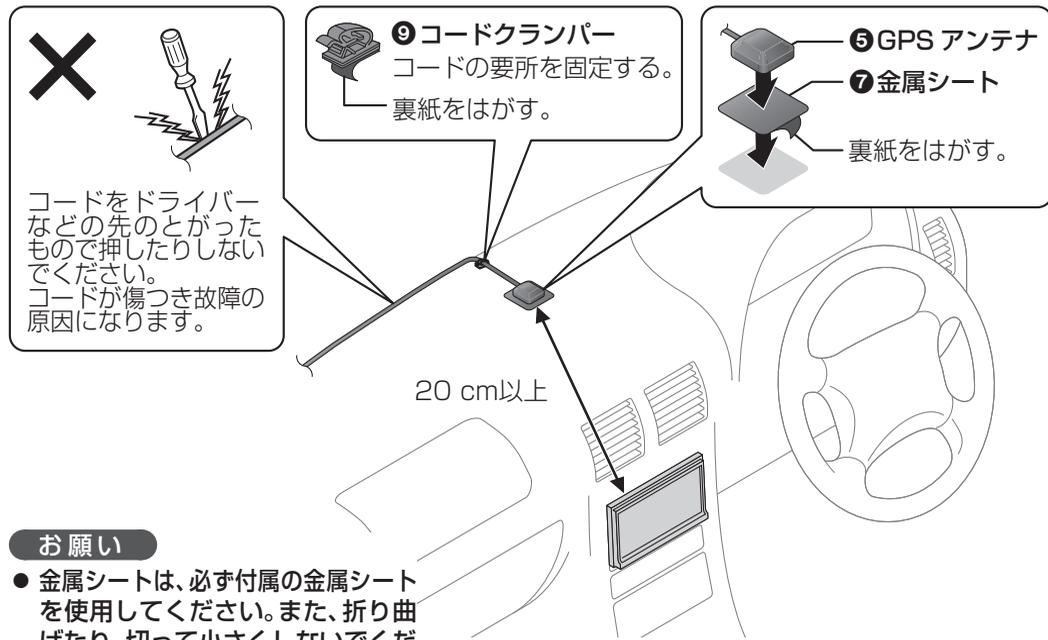
GPS アンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して取り付けてください。

ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合 (推奨)

中央部のガラス付近に水平に取り付ける。



お願い

- 金属シートは、必ず付属の金属シートを使用してください。また、折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーションユニットから30 cm以上離してください。
- GPS アンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。時計や磁気カードが故障する(使えなくなる)場合があります。

お知らせ

- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(→取扱説明書)にご相談ください。

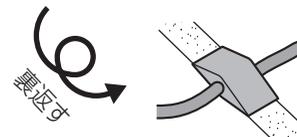
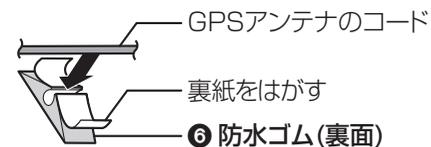
車外に取り付ける場合

ルーフの平らな面に取り付ける。



- ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

車内に雨水が入らないようにコードを引き回す。



- トランクのゴムパッキンに平行にあてる。

⑨ コードクランパー
コードの要所を固定する。

- 国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、コードクランパーは車内に取り付けてください。

※道路運送車両の保安基準 第18条「車枠及び車体」細目告示 第1節 別添 20「外装の技術基準」

お願い

- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取り外してください。取り外すときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

